



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 大陽日酸株式会社

コード番号 4091 URL <http://www.tn-sanso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川口恭史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報部長

(氏名) 石川紀一

TEL 03-5788-8015

四半期報告書提出予定日 平成24年8月3日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	112,378	△3.3	6,194	△18.9	5,833	△27.9	3,059	△8.0
24年3月期第1四半期	116,268	△0.6	7,636	△17.9	8,086	△13.8	3,325	△36.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 5,560百万円 (12.6%) 24年3月期第1四半期 4,939百万円 (119.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	7.71	—
24年3月期第1四半期	8.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	609,071	223,063	33.5
24年3月期	607,024	219,611	33.1

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 203,949百万円 24年3月期 200,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	232,000	△1.2	14,800	△6.2	13,300	△16.9	7,600	9.7	19.15
通期	486,000	1.8	32,800	5.6	30,200	1.6	17,400	△17.9	43.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) Taiyo Nippon Sanso Singapore Pte.Ltd. 、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	403,092,837 株	24年3月期	403,092,837 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	6,198,587 株	24年3月期	6,197,947 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	396,894,580 株	24年3月期1Q	399,051,487 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）における世界経済は、米国経済の低迷やユーロ圏債務危機継続に加え、中国景気が減速に向かうなど不透明な状況で推移いたしました。一方わが国経済は、自動車生産は順調であるものの、電機・エレクトロニクス業界の急速な需要減退や、円高の継続、電力供給不安など懸念すべき問題も多く、停滞感が増しております。

このような状況の下、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高1,123億78百万円（前年同期比3.3%減少）、営業利益61億94百万円（同18.9%減少）、経常利益58億33百万円（同27.9%減少）、四半期純利益30億59百万円（同8.0%減少）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

①産業ガス関連事業

主要関連業界である鉄鋼・化学産業は、好調な自動車生産に牽引され酸素・窒素・アルゴンともに売上高は前年同期をやや上回りました。空気分離装置などの機械装置の売上げは前年同期を上回りましたが、溶断機器・材料は前年同期を下回りました。また、北米は需要回復傾向が鈍く、売上高が前年同期比でほぼ横ばい、一方アジア地域では、需要堅調であり新規連結効果も含めて売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、産業ガス関連事業の売上高は722億14百万円（前年同期比0.4%減少）、営業利益は51億67百万円（同1.3%減少）となりました。

②エレクトロニクス関連事業

エレクトロニクス産業は、国内主要ユーザーにおいて半導体、液晶パネル、太陽電池等の稼働率低下が継続したため、主力の電子材料ガスおよび電子関連機器・工事の売上げは、前年同期を大幅に下回り、損益も大きく悪化しました。半導体製造装置は、台湾向けの出荷などにより前年同期を上回りました。

以上の結果、エレクトロニクス関連事業の売上高は215億88百万円（前年同期比17.8%減少）、営業損失は2億55百万円（前年同期は営業利益10億円）となりました。

③エネルギー関連事業

LPGガスは、輸入価格が引き続き高水準で推移しており、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、エネルギー関連事業の売上高は102億60百万円（前年同期比10.5%増加）、営業利益は6億37百万円（同27.0%増加）となりました。

④その他事業

メディカル関連事業では、機器関連の売上げが好調でした。サーモス事業は、前年同期に比べ堅調に推移しました。

以上の結果、その他事業の売上高は83億14百万円（前年同期比1.6%増加）、営業利益は9億75百万円（同9.9%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は6,090億71百万円で、前連結会計年度末比で20億46百万円の増加となっております。為替の影響については、USドルの期末日レートの前連結会計年度末に比べ4円45銭の円安となるなど、約127億円多く表示されております。

〔資産の部〕

（流動資産）

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は2,153億5百万円で、前連結会計年度末比で39億3百万円の減少となっております。現金及び預金が55億33百万円、受取手形及び売掛金が8億59百万円の減少となっております。

（固定資産）

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は3,937億65百万円で、前連結会計年度末比で59億49百万円の増加となっております。有形固定資産が73億95百万円の増加、投資その他の資産が前連結会計年度末に比べ株価が下落したことによる上場株式の含み益の減少等により38億18百万円の減少となっております。

〔負債の部〕

（流動負債）

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は1,625億46百万円で、前連結会計年度末比で71億82百万円の減少となっております。長期借入金からの振替等により短期借入金が120億91百万円の増加の一方で、支払手形及び買掛金が53億88百万円の減少、1年内償還予定の社債が償還したことにより100億円の減少となっております。

（固定負債）

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は2,234億61百万円で、前連結会計年度末比で57億77百万円の増加となっております。短期借入金への振替により長期借入金が30億31百万円の減少の一方で、当社における社債の発行により社債が100億円の増加となっております。

〔純資産の部〕

利益剰余金は、6億77百万円の増加となっております。その他有価証券評価差額金は、主に当社が保有する上場有価証券の含み益の減少により30億32百万円減少し、14億円となっております。為替換算調整勘定はマイナス324億55百万円、少数株主持分は191億14百万円となっております。

以上の結果、純資産の部の合計は2,230億63百万円となり、前連結会計年度末比で34億52百万円の増加となっております。

なお、自己資本比率は33.5%と前連結会計年度末に比べ0.4ポイント高くなっております。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成24年4月23日に、連結子会社であるTaiyo Nippon Sanso Singapore Pte. Ltd. に対する増資の手続きが完了し、特定子会社に該当しております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,596	29,063
受取手形及び売掛金	132,176	131,316
商品及び製品	23,462	22,783
仕掛品	7,827	9,694
原材料及び貯蔵品	6,439	8,214
繰延税金資産	5,216	4,469
その他	10,332	10,563
貸倒引当金	△842	△800
流動資産合計	219,208	215,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	54,190	55,540
機械装置及び運搬具（純額）	124,630	127,866
土地	35,522	36,123
リース資産（純額）	4,640	4,650
建設仮勘定	14,724	15,335
その他（純額）	21,791	23,379
有形固定資産合計	255,499	262,894
無形固定資産		
のれん	39,735	41,667
その他	16,376	16,817
無形固定資産合計	56,112	58,485
投資その他の資産		
投資有価証券	50,871	46,821
長期貸付金	5,103	5,344
前払年金費用	10,790	10,529
繰延税金資産	2,105	2,137
その他	9,089	9,074
投資等評価引当金	△865	△865
貸倒引当金	△889	△656
投資その他の資産合計	76,204	72,385
固定資産合計	387,816	393,765
資産合計	607,024	609,071

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	75,927	70,538
短期借入金	50,517	62,609
1年内償還予定の社債	10,000	—
未払法人税等	5,242	1,496
引当金	3,428	2,760
その他	24,612	25,141
流動負債合計	169,729	162,546
固定負債		
社債	25,000	35,000
長期借入金	147,469	144,438
繰延税金負債	26,398	25,617
退職給付引当金	3,583	3,485
執行役員退職慰労引当金	505	420
役員退職慰労引当金	860	741
負ののれん	335	248
リース債務	6,030	6,015
その他	7,500	7,493
固定負債合計	217,683	223,461
負債合計	387,413	386,007
純資産の部		
株主資本		
資本金	27,039	27,039
資本剰余金	44,909	44,909
利益剰余金	166,835	167,512
自己株式	△4,125	△4,131
株主資本合計	234,659	235,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,432	1,400
繰延ヘッジ損益	△26	△121
為替換算調整勘定	△38,035	△32,455
在外子会社の年金債務調整額	△193	△205
その他の包括利益累計額合計	△33,823	△31,381
少数株主持分	18,775	19,114
純資産合計	219,611	223,063
負債純資産合計	607,024	609,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	116,268	112,378
売上原価	76,634	74,810
売上総利益	39,634	37,568
販売費及び一般管理費	31,997	31,374
営業利益	7,636	6,194
営業外収益		
受取利息	25	46
受取配当金	456	392
負ののれん償却額	177	92
持分法による投資利益	340	137
その他	929	396
営業外収益合計	1,929	1,065
営業外費用		
支払利息	1,176	1,026
固定資産除却損	52	82
その他	250	317
営業外費用合計	1,479	1,426
経常利益	8,086	5,833
特別利益		
固定資産売却益	3,177	—
特別利益合計	3,177	—
特別損失		
固定資産売却損	4,623	—
投資有価証券評価損	5	88
ゴルフ会員権評価損	6	35
特別損失合計	4,635	124
税金等調整前四半期純利益	6,627	5,709
法人税、住民税及び事業税	1,775	1,307
法人税等調整額	1,227	1,070
法人税等合計	3,002	2,377
少数株主損益調整前四半期純利益	3,625	3,331
少数株主利益	299	272
四半期純利益	3,325	3,059

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,625	3,331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△815	△3,019
繰延ヘッジ損益	△28	△94
為替換算調整勘定	2,074	4,739
在外子会社の年金債務調整額	△2	△11
持分法適用会社に対する持分相当額	86	614
その他の包括利益合計	1,314	2,228
四半期包括利益	4,939	5,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,737	5,501
少数株主に係る四半期包括利益	201	59

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業ガス 関連事業	エレクトロニ クス関連事業	エネルギー 関連事業	その他事業 (注) 1	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	72,521	26,274	9,288	8,183	116,268	—	116,268
セグメント間の内部売上高又は振替高	884	13	1,008	673	2,579	△2,579	—
計	73,406	26,287	10,297	8,856	118,848	△2,579	116,268
セグメント利益 (営業利益)	5,235	1,000	502	888	7,626	10	7,636

(注) 1. その他事業には、メディカル関連事業、サーモス事業、不動産事業等を含めております。

2. セグメント利益の調整額10百万円には、セグメント間取引消去126百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△115百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに配分していない基礎研究費用等です。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	産業ガス 関連事業	エレクトロニ クス関連事業	エネルギー 関連事業	その他事業 (注) 1	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	72,214	21,588	10,260	8,314	112,378	—	112,378
セグメント間の内部売上高又は振替高	391	13	514	700	1,620	△1,620	—
計	72,605	21,602	10,775	9,015	113,998	△1,620	112,378
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	5,167	△255	637	975	6,525	△331	6,194

(注) 1. その他事業には、メディカル関連事業、サーモス事業、不動産事業等を含めております。

2. セグメント利益又は損失の調整額△331百万円には、セグメント間取引消去46百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△377百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに配分していない基礎研究費用等です。